



子育てしやすい地域づくりを

Drop in Lunch を支援してください。

大阪市東淀川区のNPO法人「pokkapoka」は、子育て中の親子や妊娠中の方が気軽に立ち寄って悩みを話せる昼食会「Drop in Lunch」を主催しています。様々な悩みを聞きっぱなしではなく、実際の支援に繋げることができる実効性のあるプロジェクトです。

朝日新聞厚生文化事業団は、あべのハルカス近鉄本店（大阪市阿倍野区）で「アサヒベビー相談室」を運営しています。Drop in Lunchは相談室のサテライト事業にあたり、これを支援するための資金集めをクラウドファンディング「A-port」を通じて行っています。

皆様のご支援をお待ちしています。

2020年3月

朝日新聞厚生文化事業団

pokkapoka について

2000年に大阪市東淀川区で活動する助産師が始めた、小学校を利用した子育て支援がきっかけで誕生しました。「pokkapokaを訪れる人は、スタッフも含めてみんな家族」という思いのもと、ちょっとおせっかいなおばさん達が活動を引っ張っています。地域で暮らす誰もが安心・安全に子育てができ、そして自分らしく生きていけることを目指しています。子育てにおいて身体的、社会的ハイリスクな状況が続くと、育てにくさやしんどさを感じ、ひきこもりがちになったり、虐待等へ発展したりする可能性があります。2014年、こうした方を支援する目的で「Drop in Lunch」を大阪市東淀川区の区民提案型事業に応募し採択されました。参加者のなかには実際に助けを求めた人や、地域の子育て広場に参加できるようになった人がいます。幸いこれまでの5年間は様々な助成を受けることができましたが、今後も安定した運営を続けるため今回、クラウドファンディングでの寄付を募ることにしました。

NPO法人 女性と子育て支援グループ pokkapoka代表 渡邊和香



「A-port」の pokkapoka ページへは <https://a-port.asahi.com/projects/pokkapoka/>

支援期間 3月26日～5月29日

